

令和 9 年 度

生 活 環 境 学 部

第 3 年 次 編 入 学 者 選 抜 学 力 試 験 問 題

小 論 文

[心身健康学科 生活健康学コース]

令和 8 年 6 月 6 日 (土)

1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0

注 意

1. 解答は、別添の解答用紙（2枚同封）を使用し、問題ごとに別の解答用紙を用いること。
2. 総ページ数 ———— 3 ページ
問題ページ ———— 第 2 ～ 3 ページ
(第 1 ページは、下書き用紙)
3. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ること。

問1

図1は、20代以上で運動習慣のある者^{注)}の割合を示している。厚生労働省が推進する「健康日本21(第三次)」では、運動習慣のある人の割合を増やし、成人においては男女とも30%以上とすることを目標としている。

注)「運動習慣のある者」とは、1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年以上継続している者である。

- 1) 図1から読み取れることを記述しなさい。
- 2) なぜ女性は男性と比較して運動習慣がつきにくいのか、その要因についてあなたの考えを述べなさい。
- 3) 運動不足が女性の健康に与える影響について、知っていることを述べなさい。

図は、著作権の関係で掲載しておりません。

図1 20代以上で運動習慣のある者の割合

※参考資料

令和5年国民健康・栄養調査 第2部身体状況調査の結果 より作成。

<https://www.e-stat.go.jp/stat->

[search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00450171&tstat=000001041744&cycle=7&year=20230&month=0&tclass1=000001228532](https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00450171&tstat=000001041744&cycle=7&year=20230&month=0&tclass1=000001228532)

問 2

以下の仮想的な研究結果を読み、問いに答えなさい。

大学生を対象に、睡眠時間と抑うつ傾向の関連を調査した。相関分析を行った結果、両者の間に統計的に有意な負の相関が認められた ($r = -0.12, p < 0.01$)。

- 1) この結果について、相関係数 (r) の値を踏まえて説明しなさい。
- 2) この結果に影響を与えている可能性のある要因を2つ挙げ、それぞれが睡眠時間と抑うつ傾向の関連にどのように影響するか説明しなさい。
- 3) この関連について、因果関係を検証するためにどのような研究方法が考えられるか、具体的に1つ以上挙げて説明しなさい。